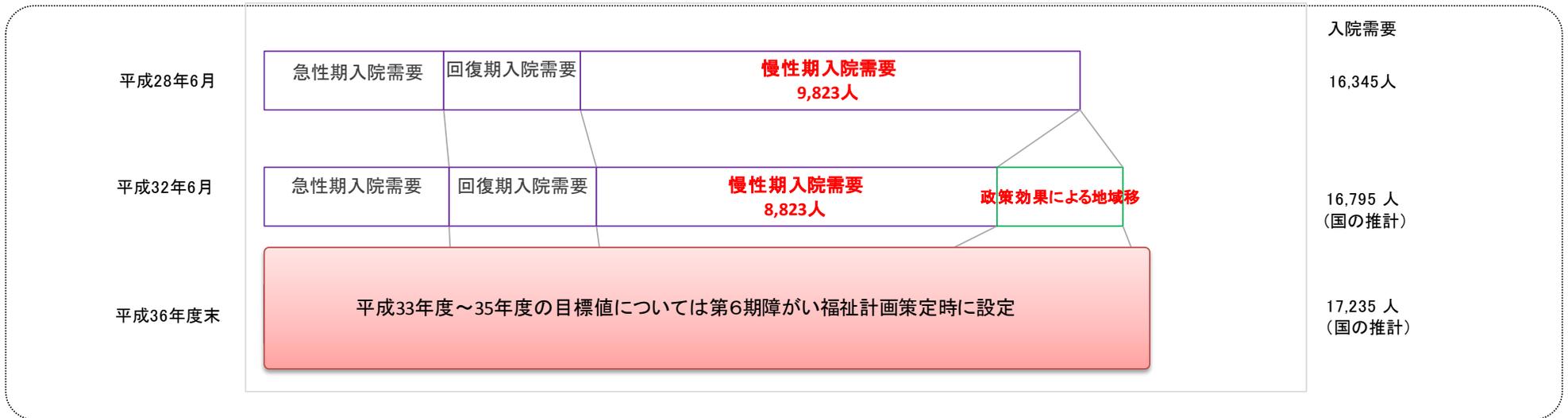


【参考】精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた目標設定（大阪府）

- 大阪府では、平成29年度からの「長期入院精神障がい者退院促進事業」の取り組みにより、平成32年度に平成28年6月時点での1年以上長期入院者9,823人を1,000人減の8,823人とする目標値を設定予定。



平成36年度末(2025年)までの政策効果の見込みの内訳(大阪府では36年度末の見込み数を設定していません)

政策	地域移行する長期入院患者数の見込み(政策効果)	
① 地域移行を促す基盤整備	継続的な入院治療を要する長期入院患者(認知症除く)以外(長期入院患者(認知症除く)の30～40%)	未設定
② 治療抵抗性統合失調症治療薬の普及	継続的な入院治療を要する長期入院患者(認知症除く)の25～30%	未設定
③ 認知症施策の推進	認知症による長期入院患者の13～19%	未設定